

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】令和4年9月2日(2022.9.2)

【公開番号】特開2021-9675(P2021-9675A)

【公開日】令和3年1月28日(2021.1.28)

【年通号数】公開・登録公報2021-004

【出願番号】特願2020-28239(P2020-28239)

【国際特許分類】

G 06 Q 50/30(2012.01)

10

G 09 B 29/10(2006.01)

G 01 C 21/26(2006.01)

【F I】

G 06 Q 50/30

G 09 B 29/10 A

G 01 C 21/26 C

【手続補正書】

【提出日】令和4年8月25日(2022.8.25)

20

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

計画経路情報と該計画経路情報に対応する実績経路情報を、事業者に利用可能とする制御部を備え、前記計画経路情報はユーザが移動するために地図データを用いて計画された計画経路を示す情報であり、前記実績経路情報はユーザが実際に移動した経路を示す情報である、コンピュータシステム。

30

【請求項2】

請求項1に記載のコンピュータシステムにおいて、前記制御部は、前記計画経路情報と前記実績経路情報を用い所定の統計処理又は解析処理を行う、コンピュータシステム。

【請求項3】

計画経路情報と該計画経路情報に対応する実績経路情報を、事業者に利用可能とするステップをコンピュータに実行させるプログラムであって、前記計画経路情報はユーザが移動するために地図データを用いて計画された計画経路を示す情報であり、前記実績経路情報はユーザが実際に移動した経路を示す情報である、プログラム。

【請求項4】

請求項3に記載のプログラムにおいて、前記ステップは、前記計画経路情報と前記実績経路情報を用い所定の統計処理又は解析処理を行う、プログラム。

40

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本開示の一側面に係るコンピュータシステムは、計画経路情報と該計画経路情報に対応する実績経路情報を、事業者に利用可能とする制御部を備え、前記計画経路情報はユーザが移動するために地図データを用いて計画された計画経路を示す情報であり、前記実績

50

経路情報はユーザが実際に移動した経路を示す情報である、コンピュータシステムである。また、本開示の一側面に係るプログラムは、計画経路情報と該計画経路情報に対応する実績経路情報を、事業者に利用可能とするステップをコンピュータに実行させるプログラムであって、前記計画経路情報はユーザが移動するために地図データを用いて計画された計画経路を示す情報であり、前記実績経路情報はユーザが実際に移動した経路を示す情報である、プログラムである。

10

20

30

40

50